

一般社団法人 埼玉県病院薬剤師会

2020年度 臨時総会

開催日時：2021年3月16日（火）午後6時30分より
開催方法：WEB 開催

次 第

1. 会長演述 北澤 貴樹（小宮山医院）
2. 議長、副議長の選出
3. 議事
 - （1）第1号議案 2021年度事業計画（案） 承認の件
 - （2）第2号議案 2021年度予算（案） 承認の件
 - （3）第3号議案 日病薬報告
第61回通常総会
第62回臨時総会
 - （4）第4号議案 その他
4. 閉会の辞 岸野 亨（埼玉医科大学病院）

第1号議案 2021年度事業計画（案）

2021年度事業計画（案）

【Ⅰ. 事業活動基本方針】

埼玉県民への正しいくすりの知識などの普及啓発活動および薬剤師を目指す学生への教育環境整備のための支援を行う。また薬学に係る業務・調査・研究および医薬品に係る情報提供等の実施により、会員および県内すべての薬剤師の知識と意識の向上を実現するため、研修会および講演会等を提供実施する。「チーム医療への参画と在宅医療への貢献」という観点をふまえ患者の立場に立った医療への貢献を図る。

【Ⅱ. 重点項目】

1. 埼玉県民への医療貢献
 - ①個々の県民が参加できる講演会の開催
 - ②個々の県民が相談できるシステムの実現
 - ③県民が地域で学習できるシステムの実現
2. 会員および県内すべての薬剤師、薬学生、薬事関連事業者への知識と意識の向上
 - ①医薬品の最新情報の提供
 - ②医療の質と安全の実現
 - ③チーム医療の推進
 - ④生涯教育の充実（他領域との合同研修）
 - ⑤薬学生教育の支援
 - ⑥薬事関連事業者への支援

【Ⅲ. 事業計画】

1. 埼玉県民への医療貢献
 - ①個々の県民が参加できる講演会の開催
県民のためのくすり講座、おくすり相談会の実施
 - ②個々の県民が相談できるシステムの実現
電話による薬相談、ホームページによる薬相談の実施
 - ③県民が地域で学習できるシステムの実現
各種団体、地域町内会からの依頼への出前講座

2. 会員および県内すべての薬剤師、薬学生、薬事関連事業者への知識と意識の向上

①医薬品の最新情報の提供

病院薬学研修会、ネットカンファレンス、地域ブロック研修会、スキルアップ研修会、学術大会、新任薬剤師研修会等で新しい医薬品を含めた情報提供、適正使用などの知識の普及啓発を行う。

②医療の質と安全の実現

薬剤師の専門性を踏まえ知識や実践力等の向上を目指し、臨床業務実践講座「糖尿病」、感染制御研修会、抗がん剤研修会（集中講義を含む）、輸液・抗がん剤調製実技研修会、埼玉緩和薬物療法研修会、精神科領域臨床研修会、精神科薬物療法研修会、妊婦授乳婦・小児科領域研修会、輸液・栄養管理研修会、医療の質・安全管理研修会、その他会員の要望に沿った特別な研修会などを行う。

③チーム医療の推進

近年の厚労省医政局長通知にある具体的項目を実施する手助けとなるよう各種研修会のテーマの中で服薬指導、処方支援、フィジカルアセスメント等を取り入れる。

④生涯教育の充実

薬剤師向けの研修会は生涯研修センターの担当委員会で企画・運営・評価を行い、研修単位の付与および認定薬剤師の認証を行う。
また、日本病院薬剤師会薬学認定薬剤師制度に参画する。
さらに、他領域との合同研修会を開催する。

⑤薬学生教育の支援

実習施設の確保や拡大を目的とした、認定実務実習指導薬剤師の養成ワークショップの開催並びに認定実務実習指導薬剤師の資質向上を目的としたアドバンスドワークショップを開催し、病院薬学実習における質の向上を行う。

⑥薬事関連事業者への支援

薬事関連事業者が医療制度の変革や技術進歩を薬事研修会で学ぶことで医療関係者との問題点の共有を図ることが重要であり、より大きな患者貢献が期待される。

第2号議案 2021年度予算(案)

収支予算書内訳表

2021年4月1日から2022年3月31日まで

【当期予算】

勘定科目	2021年予算案	2020年予算案	増減	備考
経常増減の部				
(1) 経常収益				
正会員会費	7,800,000	7,720,000	80,000	4,000円×1,950名
賛助会員会費	2,280,000	2,280,000	0	30,000円×76名
特別会員会費	480,000	480,000	0	4,000円×120名
事業収益				
研修事業収入	5,000,000	5,300,000	△ 300,000	各研修会
広告収入	200,000	200,000	0	
受取補助金等				
日病薬還付金	2,436,000	2,412,000	24,000	1,200円×2,030名
雑収益				
受取利息	1,000	10,000	△ 9,000	預金利息
雑収入	200,000	200,000	0	
経常収益計	18,397,000	18,602,000	△ 205,000	
前期繰越収支差額	3,500,000	3,000,000	500,000	
	21,897,000	21,602,000	295,000	
(2) 経常費用				
事業費				
給与	1,800,000	1,800,000	0	職員給与
会場使用料	1,552,000	1,552,000	0	委員会等会場設営
会議費	1,025,000	1,025,000	0	
講演料	590,000	590,000	0	
通信運搬費	720,000	720,000	0	
印刷費	2,700,000	2,600,000	100,000	会誌、名簿
消耗品費	580,000	580,000	0	
負担金	320,000	320,000	0	関東ブロック、薬事団体連合会
積立金	800,000	800,000	0	関東ブロック積立金
活動費	2,985,000	2,925,000	60,000	
雑費	380,000	380,000	0	
	13,452,000	13,292,000	160,000	
管理費				
給料手当	1,800,000	1,800,000	0	職員給与
総会費	150,000	150,000	0	
理事会費	570,000	570,000	0	
役員会費	200,000	200,000	0	
旅費交通費	350,000	350,000	0	出張費、職員通勤手当
通信運搬費	350,000	350,000	0	
備品費	249,000	249,000	0	
消耗品費	860,000	860,000	0	
光熱費	370,000	340,000	30,000	
印刷費	200,000	200,000	0	
賃借料	1,700,000	1,700,000	0	事務所賃料、リース代
交際費	200,000	200,000	0	関連団体、慶弔費
支払手数料	900,000	900,000	0	税理士・司法書士顧問料
雑費	526,000	421,000	105,000	
租税公課	20,000	20,000	0	
	8,445,000	8,310,000	135,000	
経常費用計	21,897,000	21,602,000	295,000	

第3号議案

一般社団法人日本病院薬剤師会 第61回通常総会報告

書面での会議

確認者：岸野 亨、町田 充、新井成俊、曾我部直美

議事：

一、協議事項

- (第1号) 令和元年度事業報告
- (第2号) 令和元年年度決算報告
- (第3号) 名誉会員の委嘱
- (第4号) 役員選任の件

二、報告事項

- (第1号) 監査報告
- (第2号) 令和元年度病院薬剤部門の現状調査結果報告
- (第3号) 令和2年度病院薬剤部門の現状調査
- (第4号) 令和2年度学術小委員会の編成

三、質問・要望

一般質問・要望事項

内容：

1. 協議事項

(第一号) 令和元年度事業計画報告

I. 各部・各委員会関連事業

- ① 地域医療連携を推進するための取り組み
- ② 薬剤師による入退院支援業務についての検討
- ③ 医療安全への取り組み
- ④ 診療報酬改定への取り組み
- ⑤ 生涯研修への取り組み
- ⑥ 専門薬剤師認定制度への取り組み
- ⑦ 薬剤師養成のための薬学教育への取り組み
- ⑧ 臨床研究への対応
- ⑨ 日病薬誌の編集・発行等の取り組み
- ⑩ 広報活動推進への取り組み
- ⑪ 調査研究事業への取り組み
- ⑫ 会員増加に向けた取り組み
- ⑬ 医薬品情報に関する取り組み
- ⑭ プレアボイド報告への取り組み
- ⑮ 災害医療支援への取り組み

- ⑯ 規模別・機能別薬剤師業務に関する取り組み
- ⑰ 特別委員会・検討会・厚生労働省関連検討会について
- ⑱ 表彰関係等

II. 教育・研修等関連事業

- ① 第2回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum
- ②がん薬物療法認定薬剤師研修
- ③がん専門薬剤師集中教育講座
- ④感染制御専門薬剤師講習会
- ⑤精神科薬物療法認定薬剤師講習会
- ⑥妊婦・授乳婦専門薬剤師養成研修
- ⑦妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師講習会
- ⑧HIV感染症薬物療法認定薬剤師養成研修
- ⑨新人研修
- ⑩実務研修会
- ⑪CRC養成研修会
- ⑫CRCと臨床試験のあり方を考える会議
- ⑬薬剤師のための臨床研究セミナー
- ⑭治験事務局セミナー
- ⑮放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会
- ⑯医療情報システム講習会
- ⑰eラーニング

III. 厚生労働省関連事業

- ①地域医療基盤開発推進研究事業
- ②重篤副作用疾患別対応マニュアル改定事業
- ③バイオ医薬品開発促進事業

IV. 国際交流関連事

- ① 国際薬剤師・薬学連合国際会議（FIP）への参加
- ② 米国医療薬剤師会（ASHP）への参加
- ③ 海外からの研修生等の受け入れ
- ④ 海外病院薬剤師との学術交流
- ⑤ がん薬物療法認定薬剤師・がん専門薬剤師海外派遣事業への取り組み

V. 関連団体等への協力（役員等）

2. 質問・要望

埼玉県・佐賀県・鹿児島県・北海道・神奈川県・兵庫県・島根県から一般質問および要望事項があり、それぞれの質問・要望に対し回答があった。

- ・新しい生活様式
- ・アビガン
- ・薬剤師の認定と検定
- ・オンライン研修と研修単位

一般社団法人日本病院薬剤師会 第62回臨時総会報告

日時：令和3年2月27日（土）13時30分より16時30分

場所：AP 東京八重洲

埼玉病薬 WEB 参加者：岸野 亨、町田 充、新井成俊、曾我部直美

議事：

一、協議事項

- (第1号) 令和3年度事業計画（案）
- (第2号) 令和3年度予算（案）
- (第3号) 役員の選任について
- (第4号) 名誉会員の委嘱

二、報告事項

- (第1号) 令和2年度診療報酬改定特別調査について
- (第2号) 薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会について
- (第3号) 医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会
- (第4号) タスク・シフティング推進事業特別委員会の活動について
- (第5号) 医薬品の安全確保と病院・診療所薬剤師の対応について
- (第6号) 令和4年度診療報酬改定要望項目について
- (第7号) 日病薬病院薬学認定薬剤師制度規定細則の改正
- (第8号) 第4回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum について
- (第9号) 会員管理システム等検討特別委員会の検討状況
- (第十号) 令和3年度学術小委員会の募集

三、ブロック代表質問

関東地区・北陸地区・近畿地区・九州山口沖縄地区

四、その他

- ① JSHP Mail News、日病薬会員施設紹介登録推進のお願い

内容：

一、協議事項

- (第1号) 令和3年度事業計画（案）
 1. 医療の質向上への貢献
 2. 医療安全対策の推進
 3. 医療連携の推進
 4. 病院・診療所および介護保険施設等の薬剤師業務の実践
 5. 日本病院薬剤師会の組織体制および運営の強化

6. 薬剤部門の現状調査の実施および今後の業務展開の方向性の検討
7. 災害への対策・対応
8. 社会への広報活動の推進
9. 臨床研究の推進
10. 生涯研修制度、研修事業の実施
11. 認定薬剤師・専門薬剤師の認定事業の実施
12. 薬剤師要請のための薬学教育への協力
13. 会員への情報提供および啓発事業の充実
14. 国際交流事業の強化
15. その他

(第2号) 令和3年年度予算(案)

(第3号) 役員を選任

(第4号) 名誉会員の委嘱

第4号議案 その他